

在宅医療コーディネーター養成講座

今、なぜ「在宅医療コーディネーター」か！

在宅の現場は様々な問題であふれています。必要な医療的サービスやケアを受けながら、患者さんが安心して希望する場所で過ごすために、どうしたらよいのでしょうか。

各専門職は一生懸命関わっているのに、何かうまくいかない・・・
医療的ケアが苦手な福祉職、制度利用が苦手な医療職、どちらの視線も必要だな・・・
患者さんの本当の想いはどこにあったのだろうか、あの援助は本当によかったのだろうか・・・
「連携」といいながら、単につなぐだけになっていないか・・・

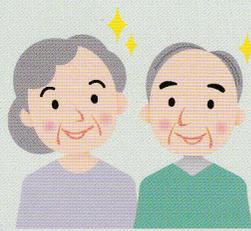
こんなことを思ったことはありませんか？
各人が少しずつ知識・視野を広めたら、もっといい関わりができるのではないかな？

と、私たちは考え、この研修を企画しました。参加してみませんか？



基礎編：2017年10月28日(土)・29日(日)

応用編：2018年 3月10日(土)・11日(日)



●受講料 日本在宅医学会会員：30,000円 非会員：40,000円（定員50名）

●会場 東京大学医学部総合中央館(医学部図書館) 3階333号室 東京都文京区本郷7-3-1

基礎編

1日目 10時～17時(予定)
在宅医療コーディネーターとは
社会保障制度総論(基礎編)
意思決定支援(基礎編)
症例検討を通して学ぶ
(グループワーク&ロールプレイ&講義)
トピックス1: がん患者への支援
2日目 9時～16時(予定)
トピックス2: 難病
トピックス3: 臓器不全
トピックス4: 認知症

応用編

1日目
社会保障制度総論(応用編)
意思決定支援(応用編)
困難事例を通して学ぶ
(グループワーク&ロールプレイ&講義)
トピックス5: 小児
2日目
トピックス6: 多問題のある症例1
トピックス7: 多問題のある症例2
(虐待・精神障害・独居等)
総括

●参加条件 以下3つの条件をすべてクリアすることのできる方（定員になり次第締め切りとなります）

- ① 医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、相談支援専門員 として5年以上の実務経験のある方
- ② 在宅での医療にかかわる経験事例(在宅症例・退院支援・入院支援・連携支援等)を申し込み後にご提出いただける方(研修内容の検討に使わせていただきます。)
- ③ 全4日の全課程に出席することができる方(応用編のみ翌年に持越すことが可能です)



●申し込み方法

下記のURLよりご登録をお願いいたします。

<https://service.kkts.co.jp/smms2/event/zaitaku/5>

日本在宅医学会ホームページにバナーがあります。

●支払い方法 銀行振込

みずほ銀行 本郷支店 普通預金 2882533 日本在宅医学会

●主催 一般社団法人日本在宅医学会

●共催 公益社団法人日本医療社会福祉協会

【事務局】 日本在宅医学会事務局

〒113-8421

東京都文京区本郷2-1-1 順天堂大学医学部神経学教室内

TEL 03-5802-3490 E-Mail: zaitaku@juntendo.ac.jp